



町田 宗宏

国や県等の事業を誘致、 利活用し、町発展の礎とせよ

町 期待に応えられるかわからないが頑張る

高崎玉村スマー
トーCや東毛広
域幹線道路の開通に加
え、町の恵まれた自然
環境や施設を活用し
て、国や県等の事業を
誘致、利活用し、町発
展の礎とせよ。

① 6年後の東京オリ
ンピックに関連した施設
の誘致。
② 県央水質浄化セン
ターの上に太陽光発電
設備を設置し、その電
力と同センターから出
る排水・廃土を活用し
た、企業が経営する農
産物生産施設の誘致。
③ 東京（都内の区）と
連携した、老人施設の
誘致。
④ 県立女子大を男女共
学の大学とし、同大学

に高校・中学・小学校・
幼稚園を附置。

も情報を収集し、検討
していききたい。

③については、各種の
制約や国の指針改定等
の動向を見据える必要
があり、慎重に検討し
たい。

④については、同セン
ターの設置当初からの
各種の条件や安全性の
問題があり、利用は難
しい。

群馬県立女子大学



④については、同大学
の現状の学校教育を
充実させることが肝要
と考える。

いずれの事業も
実現が難しいこと
とは理解できる。しか
し実現を期して行動し
なければ絶対に実現し
ない。町長が先頭に
立つて行動せよ。
〈町長〉 努力する。



笠原 則孝

東毛広域幹線道路の未利用地を どのように利用するのか

町 群馬県と協力し、町活性化のため有効に
活用したい

東毛広域幹線道
路端の余剰地を
どのように利用する計
画なのか。

藤岡大胡線か
らたまむら道の駅（仮
称）までの約900メー
トル区間に河津桜を植
樹し、玉村町の名所と
したい。県と協力し、
町の活性化のために有
効に活用していきたい。

たまむら道の駅
（仮称）の運営母
体・事業方法・駅長な
どは決まっているのか。

高崎玉村ス
マートICが開通し、
道の駅の建設も現美化
してきた。平成27年4
月のオープンに向け、
現在準備を進めている
ところである。農産物

住民からの損害
賠償請求行為請
求事件（住民訴訟）の
最終判決が出された
が、それに要した町の
負担は。

一連の裁判に
おける町の費用負担
は、一番の地方裁判
所・二審の高等裁判所
での費用として、合計
119万3280円と

についてはJA佐波伊
勢崎、肉は食肉卸売市
場、また玉村町の物産
や食堂については商工
会を中心に、3者によ
る検討会を毎週開催し
ている。事業運営は、
当初は町を中心に行う
が、2〜3年後には組
織を立ち上げ、運営す
ることになると考える。

住宅については
は、修復工事費の30%
で上限20万円の補助

金、住宅以外のカー
ポートや車庫などは見
舞金2万円を支給す
る。農業者に対しては、
1戸5万円の見舞金を
支給する。



雪の重みで折れ曲がったカーポート

浅見武志議員が 表彰されました

浅見武志前議長が、全国町
村議会議長会自治功労者表彰
を受賞しました。
浅見前議長は、平成23年10
月から平成25年10月までの2
年間、玉村町議会議長のほか、
群馬県町村議会議長会の副会
長を務め、その功労により表彰
されたものです。
3月定例会初日に、表彰状
の伝達を行いました。



表彰状の伝達を受ける浅見前議長

議会議務局職員紹介



子ども育成課から 異動となりました

庶務係兼議事調査係長
松田 純一

町議会は、町民の代表である議会議員による町民の
意思を代表する機関であり、地方自治の要であると認
識しております。

議会議務局の職員として、一人ひとりの議員活動を
サポートし、町議会の円滑な議事運営が行われるよう、
真摯な心で尽力してまいります。よろしくお願ひします。

たまむら議会だよりは
ホームページでも
公開しています



玉村町議会 検索

<http://www.town.tamamura.lg.jp/gikai/>

本会議の会議録をはじめ、議会情報も随時
お知らせしています。
掲載しきれなかった一般質問は、会議録で
見られます。ぜひアクセスしてみてください。